

## 吉川英治文化賞の要項

### 一、賞の対象者

日本文化の向上につくし、讃えられるべき業績をあげながらも、報われることの少ない人、あるいは団体に贈呈します。

### 一、選考委員（五十首順・敬称略）

秋山ちえ子 草柳大蔵 城山三郎 三浦朱門 吉川英明

### 一、賞

吉川英治文化賞 賞 牌

副 賞 各金百万円

（三名ないし五名、または三団体ないし五団体に贈呈します）

一、候補者の選出に遺漏のないよう、広く文化人、各出版社の編集長、新聞社学芸部長・文化部長・報道部長、ラジオ・テレビ関係者、ならびに中央官庁・政府関係機関・公共企業体・地方公共団体等の関係の方々に、文書によって推薦を依頼します。

一、推薦された候補者は、別に定める本会の実施委員によって検討の上、選考委員会に提出します。

一、選考委員は合議によって授賞者を決定します。

一、賞の贈呈式は四月九日に行います。

## 平成十一年度吉川英治文化賞（第三十三回）受賞者

河合正泰氏・美登利氏



見城慶和氏



見城 慶和氏  
近藤 亨氏



近藤 亨氏

橋本 梧郎氏

橋本梧郎氏



吉川英治文化賞 賞 牌

副 賞 各金百万円

# はしもとごろう 橋本 梧郎氏

生年月日：大正二年一月三十日（八十六歳）  
現住所：ブラジル・サンパウロ市イタケラ地区

■ブラジルで植物分類に取り組み、その収集資料は貴重なものとなる。

橋本氏は幼い頃から牧野富太郎著の『日本植物図鑑』を愛読し中学時代には植物研究誌を出したり、十九歳で日本植物学会の会員になるなど草花好きの少年だった。そんな橋本氏の人生を変えたのはドイツ人の植物学者マルチウス著の『ブラジル植物誌』。六十三人の学者が六十六年かけて調べ上げた全二万ページという空前の大著に深く感銘した橋本氏はブラジルが植物の宝庫であることを知ると同時に「日本人でまだ誰も調べていない。やってみよう」と決意。昭和九年、二十一歳のとき単身で渡伯。コヒー園の開拓に従事しながら、サンパウロ植物園に通った。同時にさっそく植物採集を開始。以来、六十余年独学でラテン語を身につけ、採った植物を『ブラジル植物誌』に照らし合わせながら分類し、没頭。昭和二十五年には自然愛好家のためのグループ「サンパウロ博物館研究会」を設立。活動の拠点にした。今なお多くの新種植物が発見される「未発見の宝庫」ブラジルを舞台に、これまで集めた植物標本は約十五万点。この中には、かつての生息場所だった広大な原野がダム建設で水没したため姿を消した種もあり、個人収集では世界最大規模の標本と

言われる。

ブラジルには中国と並んで薬草が多い。橋本氏は、昭和五十一年にサンパウロに移り住んで以来、ブラジルの薬草研究にも取り組んできた。平成八年、総ページ二千二百、厚さ八センチの大著『ブラジル産薬用植物事典』をアポック社から刊行。これは橋本氏の六十年来の仕事の集大成で、ブラジル固有の二六八種の薬草全てが網羅されている。これまで系統だった薬草研究がなかったブラジルにとって、重要な資料となると同時に、日本語で書かれた初の本格的なブラジル植物図鑑として国内でも評価された。さらに橋本氏は、七十歳を過ぎてから、念願のアマゾン探索を開始。アマゾン河口の町ペレンにある薬草市場の調査にも乗り出している。

平成九年一月、サンパウロ郊外イタケラに標本館が完成。「地球の財産目録」という膨大な標本は、安住の地を得た。これは、四十年以上前から橋本氏の活動を支援してきた「サンパウロ博物館研究会」の募金により建てられたもので、橋本氏の自宅も兼ねている。

平成八年に妻を亡くし、子供もいない橋本氏は、現在も月の半分は野外での植物採集、残りの半分は標本分類という毎日だ。

今から六十四年前、一移民としてブラジルに渡り、大半の移民が物質的成功を目指すという常道に全く外れ、ただ一筋にブラジルの大自然に憧れ、そこに見られる天然植物の観察や採集、研究に励む毎日でありました。

この根底には、ダーウィンの『ビートル号航海記』、ハドソンの『ラ・プラタの博物学者』、ヘイツの『アマゾン川の博物学者』などの著に接したことが、大きな影響を及ぼしたことと思います。そして彼等の歩いた地域を訪れたのはずっと後のことであります。

博物学の言葉は今日、殆ど用いられませんが、南米の自然探索には、今なお博物学が生きていると確信します。サンパウロ市に博物研究会を創設して五十年、漸くに、博物館本館を建設することができ、今後は広く南米の有用植物資料の収集研究に力を注ぎたいと期しております。

今回、吉川英治文化賞受賞の報に接し、内外の多くの先輩、友人、同好者の方々の変わらないご指導、ご支援の賜であると感謝のほかございません。

また、一時は棄民とまで言われたブラジル移民の一員である者の仕事を認めて戴いたことは今更ながら感慨無量であります。幸にブラジルに所を得、自分の好む研究に生涯をかけることができたのは誠に幸福であったと思います。誠にありがとうございます。



# お祝いのいじり

アボック社出版局代表

毛藤園彦

橋本梧郎先生、受賞おめでとうございます。

一昨年の金井弘夫先生の著書同様、期せずして受賞対象となった大著を出版できた幸運を、かみしめております。また、この賞の光が、これまであまり当てられることのなかった植物学者に、ほぼ連続して輝いた事実を、多くの植物学関係者と共に喜びたいと思いません。

秘密を明かしてしまいましたが、先生の人生の目標はダーウィンと南方熊楠であります。が、偉大な二人への再評価は、やはり次世紀送りになりそうですね。でも、生意気を申し上げて恐縮ですが、私は先生の功績が、お元気な今のうちに、もつと世に知られ、さらに大きな、地球的な賞、そしてついには文化勲章にまでつながることを、心から願っております。

橋本梧郎の名が日本に届いたきっかけは、馬場淑子さんの伝記によります。また、昨年のNHKスペシャル『アマゾンの果てまでも』で、番組ディレクターの野口琢磨さんは、先生の映像を感動的に判りやすく伝えてくださいました。この反響が大きかったからこそ今回の賞に、そしてご郷里の小笠町名誉町民の称号にもつながった。日本も棄てたものではありませんでしよ。

今回いちばん喜ばれているのは天国の奥さまでしょう。欲得に無縁な先生を支え、あの膨大なブラジル産植物標本を維持できたのも、全部奥さまのお蔭です。「あなた、今度こそテレビと冷蔵庫買いましょ」と仰しゃっている声が聞こえるようです。

第30回 平成8年度				第29回 平成7年度			
受賞者	住所	業績		受賞者	住所	業績	
守谷光基・房子夫妻	長崎県	更生保護施設に住み込み、雑食を共にして自立更生に尽力し、多くの人々を育成し世に送り出している。		石井謙治	東京都	資料の乏しい中で貴重な文化遺産「和船」の調査研究を続け、その検証の確かさで高評価を得ている。和船研究の第一人者。	
福島令子・智	兵庫県	重複障害を持ちながら、自立の為に、母子一体となって尽力する姿は、多くの人々に生きる勇気を与えている。		大場茂俊・光夫妻	北海道	民間では有数の総合障害児療育施設「おしまこころ」を整備、障害者福祉に貢献し、その理論と実践は福祉政策に大きな影響を与えている。	
篠遠喜彦	アメリカ	選師から転身した大量の釣り針を手がかりにハワイ、タヒチ等ポリネシア諸島の文化隔年と相互の交流関係を明らかにした。		平井正	香川県	日本で最初の楽譜点訳社「平井点字社」を創設。以来五十六年間にわたり点字楽譜を製作、視覚障害者の音楽教育に貢献している。	
金井弘夫	東京都	十年の歳月をかけ「新日本地名索引」等を私費を投じて制作。地名の入りデーターは生物学、地理学のほか多くの分野で活用されている。		道下俊一	北海道	へき地医療にたずさわって四十二年、医療はもとより、住民の文化面にも奮闘を続け挺身している。	

第32回 平成10年度				第31回 平成9年度			
受賞者	住所	業績		受賞者	住所	業績	
ユージン・フ	東京都	四十一年の長きにわたり「国境のない病院」の院長として、国籍・宗教・階層を問わず病に留された外国人の診療に献身している。		石井薫	東京都	東京有楽会の理事長として、長年にわたり、老人福祉事業に貢献。老人の福祉と医療の一体化、システム化を果たし、その運営に尽力。	
森下一	兵庫県	長年の医療活動の中で、私財を投じて全寮制の「生野学園高校」を設立し、多くの悩める不登校児たちに勇気と自信を与え、優れた教育成果をあげている。		角花菊太郎	石川県	六十年以上にわたり、様々な苦難や障害を乗り越えて、伝統ある播磨製塩法による製塩技術の保存・継承に献身的に努める。	
長谷川博	千葉県	二十二年にわたり絶滅寸前の「アホウドリ」の調査保護活動を続け、孤島・鳥島のコロニーでの保護繁殖に成功、自然保護に大きく寄与している。		宣野綾子と海外邦人宣教者活動援助後援会	東京都	各国で奉仕活動をしている日本出身の神父や修道女の支援を続けて二十五年。寄付金の使途確認をするなど明確な活動が注目されている。	
高橋 寛	東京都	幾多の困難を克服し、視覚障害学生のために大学の門戸開放に尽力するほか、隣国の拡大・就園の援助活動など、一貫して視覚障害者の自立援助活動を続けている。		馬塚丈司	静岡県	静岡県と遠州海岸で絶滅の危機にあるアカウミガメや埋り島コアアシサシなどの棲息地の保護観察、環境保全、および地域の環境教育に取り組んでいる。	
光谷拓実	滋賀県	日本で初めて、樹木年輪による年代測定法を完成、先史時代の遺跡に実年代を与え、ことに成功した。		光谷拓実	滋賀県	日本で初めて、樹木年輪による年代測定法を完成、先史時代の遺跡に実年代を与え、ことに成功した。	